

小地形① 堆積平野 教 pp.36-38 資 pp.10-12

外的営力がつくる小地形

内的営力によって起伏の大きくなった地形は、**外的営力**によって平坦化する。

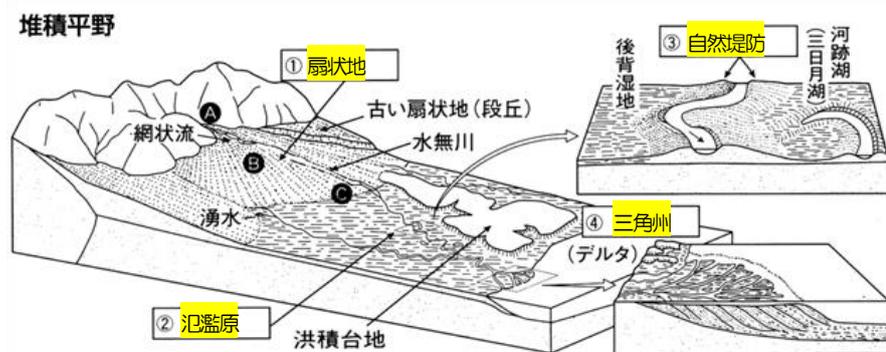
河川などの堆積作用により形成される平野を、**侵食平野**に対して**堆積平野**と呼ぶ。

※堆積平野上の地形

- ・ **[① 沖積平野]** : 完新世(沖積世)に形成された平野。
- ・ **[② 台地(洪積台地)]** : 更新世(洪積世)に形成された堆積平野が、隆起してできた台地。日本では約12万年以降にできたものを指す場合が多い。↳ **更新世**

[① 沖積平野]で見られる地形

河川は急流となる山地では侵食による**[V字谷]**を形成する。運搬された土砂は河川沿いに堆積すると**[谷底(こくてい/たにそこ)平野]**をつくる。



[① 扇状地] : 谷の出口に粒の粗い砂礫が堆積してできる、谷口を頂点とする半円錐状の堆積地形。以下の三部に分けられる。

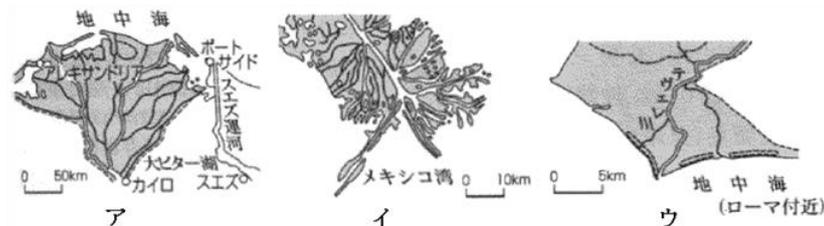
[④ 扇頂]・**[⑤ 扇中央]**・**[⑥ 扇端]** → No.30 で解説

[② 氾濫原] : 洪水の際、流路一帯が浸水することにより形成された地形。以下の微地形(びちけい)を含む。

[③ 自然堤防] : 河道付近に砂が堆積してできる微高地。

[⑤ 後背湿地] : **[③ 自然堤防]**の背後にできる水はけの悪い土地。**[⑥ 蛇行・三日月湖(河跡湖)]**が見られることもある。

[④ 三角州(デルタ)] : 河口付近で河川の流力が減速し、運搬力が失われるため砂や泥が堆積してできる地形。**肥沃**。以下の三種の形状。



ア: **[⑦ 円弧状三角州]** : ex. ナイル川, 太田川など

イ: **[⑧ 鳥趾状三角州]** : ex. **[⑩ ミシシッピ川]** など

ウ: **[⑨ カस्प(尖)状三角州]** : ex. テヴェレ川など

MEMO

・ 外的営力とは?

地表の高い部分を削り取る風化・侵食作用と削り取った土砂を低いところに運んで埋め立てる運搬・堆積作用を引き起こす力

・ **形成された地質年代の違い=標高や地盤の固結度の違い**

・ 地質年代とは、地球の歴史を地層に着目した時代区分のこと。完新世は何年前からいつまで? (地 p.148)

1万2千年前~現在

扇状地

・ 左の図「堆積平野」中の番号と記号は、以下の空欄と一致する。

・ 谷口とは? (教 p.181)

山地と平野の境界(山地から平野に河川が流れ出す地点)のこと

・ 坂戸西高校は、沖積平野の**氾濫原**という地形の中でも低湿な地形の上に立地する。(地理院地図>土地条件図)

・ デルタ=△(三角形)

・ 三角州は、沿岸流の強さ、運搬される土砂の量などの関係で形が決まる。土砂量が**[多]**く、海底の勾配が緩いとイの形となる。

浦高の地理 2020×坂西の地理 No.29 3年()組()番 氏名()

* このページは、オンライン「生」授業で学習したことや、自分自身で学習した内容など、自由に利用してください。(このページの学習内容を評価対象とします。)